



とき・あかし錦城

2018 年(平成 30 年)
9 月 14 日(金)(第 10 号)
明石市立錦城中学校

合わせることの大切さ

～行進・ラジオ体操・歌声・かけ声・ダンス・マスゲーム～

学校長 永田 浩史



8 月 30 日(木)から始まった体育大会に向けた全校練習。体育科と実行委員会の先生、生徒、生徒会がリードしながら練習を進めてきました。夏休みの期間にはダンス練習も行い、中学校生活の中でも大きな行事の一つに向けて生徒も先生もまっすぐに取り組んでいます。

練習に参加しながら感じることは、錦城中の生徒のリーダーシップ、話す力、聞く力には力があるということです。生徒数が少なく、集中しやすいという面もあるのですが、一人一人が気をつけていないと集団としてのまとまりがなくなります。

そこでさらに一步進めてほしいのが、表題にある「合わせることの大切さ」をしっかりと体験し、その良さを味わい、さらに集団として、個人としてレベルアップしてほしいということです。

子どもも大人も“個人”で動くことの多くなってきたこのところの生活様式の中では、人と隣同士で、あるいは集団で「合わせる」という機会がずいぶん少なくなっているのではないのでしょうか。小学校や幼稚園の運動会で行進したり、演技したりしている子どもたちの姿を眺めていると「合わせること」の難しさを感じます。

隣の人の手や足の動きを見て、自分の動きを調整していく。前の人との間隔にも注意が必要です。同時に音楽も聞かなくてはなりません。視線は下ではなく、前を見る方がきれいに见えます。このように一度にたくさんの情報を自分の中で整理し、調整していく必要があります。普段の学習に加えて、暑さの中でなかなか大変なことを学んでいます。

錦中生としての「合わせる力」を体育大会当日には、さらに高めて見せてほしいと思います。綱引きでもこの力は大きなポイントになります。体育大会で各クラスの一人一人が集団の一員として力を出す経験を積むと、その後にある文化祭で声を合わせる「合唱」に自然とつながっていきます。

そして、保体委員長、櫻井くんの「みんなで体育大会を楽しみましょう」というメッセージをみんなのものにしよう。



声合わせ
こころ合わせ
つかみとる
我らの華に
こめた思いを

雨天時の予定

15日(土)	16日(日)	17日(月・祝)	18日(火)	19日(水)
体育大会	休日	休日	(代休)	6時間授業・弁当
6時間授業・弁当	体育大会	休日	(代休)	(代休)
6時間授業・弁当	休日	体育大会	(代休)	(代休)
6時間授業・弁当	休日	休日	体育大会	(代休)
6時間授業・弁当	休日	休日	(代休)	体育大会

※15日(土)16日(日)の天気予報が気にかかります。雨天時には上記の予定で体育大会を実施しますが、当日の朝 7:00 に開催の可否を決定し、すぐメール、HPIにて連絡いたします。

※グラウンドの状況によっては、開始時刻を多少遅らせて実施する場合がありますので、ご理解ください。

とき・あかし 10 田島征彦さんの絵本

校長室の壁にかけている絵の一つに「おせんくじら」という型絵染の作品があります。作者は田島征彦(たじまゆきひこ)さん。「じごくのそうべい」の絵本を書いた人と言えば、「ああ知ってる。読んだことある。」という人もいるのかな。

今から30年以上も前に恩師から頂いた作品です。先日、その田島さんの講演会を聞きに行く機会がありました。長らく京都に住んでおられましたが、現在は淡路島在住。講演会ではスライドを使いながらご自身の絵本を朗読されました。何とも味わいのある作品世界でした。

そのとき印象に残った作品が、「ふしぎなともだち」という絵本。淡路島を舞台にした作品で、本の帯には「ことばでわかりあえなくても、心はわかりあえる」とあります。“島の小学校に転校してきたぼくのクラスには、自閉症のやつくんがいた。……”

図書室にもいろいろと新刊図書が入庫しています。図書館司書の田路さんにおすすめ本を聞いて見るのもいいですね。



…… 部活動等のお知らせ ……

吹奏楽部

10/22(土) パピオスあかし市民広場
1回目 13:30～ 2回目 14:30～
明石小学校運動会にも出演予定

明石市総体新人大会

9/29(土)～30(日)
各運動部が新チームの力を発揮して、初の公式戦を迎えます。これまでの練習の成果を存分に出し切ろう。